

2015 AUTOBACS SUPER GT Round 7 SUPER GT in KYUSHU 300km

2015年10月31日(土)~11月1日(日)

決勝 レポート

65 Laps



場所:オートポリス (大分県) 1周 4.674 km

天候:曇りのち雨 / コース:ドライ&ウェット / 気温:13℃ / 路温:17℃ / 観客動員数:22,680人

無念のリタイア

2015年 SUPER GT 第7戦の決勝がオートポリス(大分県)で行われた。昨日に比べると雲の多い1日となった。午前中のフリー走行でトップタイムを出しているだけに、自然と優勝への期待は高まる。

11月1日(日)

<決勝 65LAPS / 14:00~>

井口卓人がスタートを受け持ち、レースは始まった。井口は素晴らしいスタートを決め、1コーナーを3番手で通過する。後方から迫るFIA-GT3勢を抑えようとするが、やはりストレートの速いFIA-GT3を抑える事は出来ずポジションを下げてしまう。8周目、FIA-GT3を抜き返し4位に戻るものの、なかなか前車を抜くことが出来ない。チームは早めのピットインとタイヤ交換を選択する。31周目にピットインし完璧なピットワークで山内英輝を送り出した。しかし、ピットスタ



www.rdsport.net

ートした瞬間、車両がストップ。全く動く事が出来ずメカニックがピット内に押して戻す。原因はプロペラシャフト破損、今シーズン初めてリタイヤを喫することとなった。なお、GT500クラスの優勝は#1 MOTUL AUTECH GT-R が、GT300クラスは#3 B-MAX NDDP GT-R が制した。



■本島監督 コメント



ドライバーもスタッフもいい仕事してくれましたし、表彰台が狙えるレースをしていただけに残念な結果に終わりました。皆様の応援にもう一步応えられなかった事が残念です。次戦(最終戦)茂木は BRZ にあったサーキットとは言えませんが、ポールポジションと表彰台狙って頑張ります。応援宜しくお願い致します。

■井口 卓人 コメント



今回のレースは、タイヤテストから土曜日の練習走行、予選と非常に流れも良く、優勝する準備はできていました。しかし、決勝中にトラブルが出てしまい、悔しいリタイヤと言う結果になってしまいました。勝てる可能性が高いオートポリスで、本当に悔しい結果になってしまいましたが、チームも勝つ為に準備をしっかりとってきてくれた事なので運が悪かったとしか言えません。終わった事は仕方ないので、気持ちを切り替えて最終戦で良い成績を出す為に準備を進めたいと思います。

■山内 英輝 コメント



今回練習走行から良い流れで進み、予選でも4位に入る事が出来ました。決勝の強さを活かす事が出来れば、優勝のチャンスもあったと思いますが、マシントラブルでレースを終える形となりました。これもレース。終わった事を言っても仕方ありませんので、次に向けてしっかり準備をしていきたいです！次は最終戦全力で戦い、皆笑顔で終われるレースにしたいです！

決勝の詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/pages> 、
またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/2015/sgt/> もご覧ください

2015年11月1日
SUBARU BRZ
アールアンドデースポーツ
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net